

3月定例町議会

住民生活の 向上をめざして

8議員が広範囲な一般質問

3月定例町議会では、8議員が生活環境・生活基盤・行財政問題など、33項目にわたり、長時間におよぶ熱心な一般質問を行いました。（議案の内容は、4月に掲載しました）

公営墓地の整備

問 現在、町には墓地がなく、困っている人も多い。福祉対策上からも公営墓地を建設すべきではないか。

答 新たな墓地開発には規制が多く、周辺地主の同意も得にくいなどの問題がある。しかし墓地対策は重要な問題なので、今後は既存墓地の拡張を基本として検討を加えていきたい。

生活雑排水の処理

■道路側溝と農業用排水路

問 生活雑排水を流す場合、道路側溝には無料で、土地改良区の農業用排水路に対しては一時金を支払わなければならない。

同じ雑排水を流すにしても、一方は無料でも一方は有料という矛盾した事態となっているが、町当局はこれをどのように考えるか。

答 農業用排水路は受益農家の負担によって整備され、維持・管理がなされている。こうした農業用の施設に生活雑排水を流す場合、土地改良区に一時金を支払うのは当然であると考えている。

道路側溝は本来、雨水排除を目的としたもので、生活雑排水を流すところではない。

現在は黙認の形をとっているにすぎなく、決して無料というわけではないので、ご理解をいただきたい。

■下水道整備計画
問 生活雑排水を浄化

処理するための下水道計画を、町はどのように考えているのか。

答 生活雑排水の処理は、今後の町政の重点施策であると考えている。大規模な公共下水道は不可能だが、国・県の補助を受け、既存市街地を中心としてモデル的に整備を進めることも考えている。いずれにしても、この問題は都市計画の中で検討を加えていく。

職員の 服装について

職員の服装が必ずしも統一されているとは言えない。服装について

問 町職員の服装が必ずしも統一されているとは言えない。服装について

装をそろえることにより、町民に好印象を与え、ともに、仕事の能率も向上すると思うかどうか。

答 役場のように住民との接触が非常に多い職場では、服装や態度は最も大切な点であり、仕事に対する意欲を示すものであると考える。

職員の制服については、これまでの支給制から今回貸与制に改め、規制を設けて制度化するようにした。これにより服装の統一化が更に徹底するよう、指導していきたい。

町体・駅伝 大会について

町体・駅伝大会について

■災害発生時の主催者の責任

問 町民体育祭・駅伝大会など、町主催のスポーツ行事でケガ人が発生した場合、主催者側の責任範囲をどのように考えているか。

答 法律的には、主催者の故意または過失によって住民が事故にあった場合は、主催者に責任があり損害を賠償しなければならぬが、それ以外は責任がないということである。

■行事保険と見舞金

問 今後のスポーツ大会に、現在よりも大型保証の保険に加入することはできないか。また、

ケガ人が発生した場合の見舞金を制度化する考えはないか。

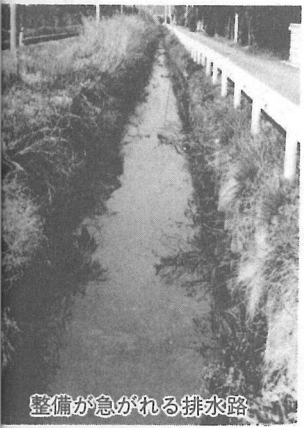
答 現在、各種スポーツ行事の際に加入している「行事保険」では、ケガで通院した場合、1日あたり千円が支給される。掛金を増額すれば保証も大きくなるが、財源を伴う問題なので、財政担当課と協議しながら検討していく。

見舞金については、通例の社会的慣習の範囲の中で対応できると思うので、特に制度化する必要はないと考えている。

消防団の 不均衡是正

消防団の不均衡是正

問 第3分団第1部（栗山）は受け持ち範囲が非常に広く、ポンプ車1台あたり912世帯と、町平均の約6倍の世帯数を抱えている。この著しい不均衡を是



整備が急がれる排水路



地域の和を広める町民体育祭